

「地域内エコシステム」展開支援事業のうち実施計画策定支援 公募案内



地域内エコシステム構築のための実施計画策定を支援します！

～木質バイオマスエネルギーの導入を通じた人づくり・地域づくりを重視した地域活性化事業～

Q 地域内エコシステムとは？

小規模木質バイオマスエネルギーの導入による地域の人々が主体の地域活性化を目指す仕組み



- ✓ 市町村等が対象（必要があれば複数の市町村のまとまった応募も可）
- ✓ 地域の関係者からなる協議会が主体（人づくり・地域づくりを重視）
- ✓ 効率の高い木質バイオマスの熱利用または熱電併給
- ✓ FIT/FIP制度による売電を主とした計画は想定しない
- ✓ 林地残材やC・D材、地域材の加工副産物等を活用
- ✓ 木質バイオマスの地産地消による地域の活性化・地域への利益還元を目指す



公募期間

令和6年**5月20日**(月)～令和6年**6月17日**(月)**17時**×切(メール必着)

応募の詳細は、地域内エコシステムHP【<https://wb-ecosys.jp>】または木質バイオマス情報館HP【<http://woodybio.jp/>】掲載の公募要領をご覧ください。

事業期間

令和6年7月上旬～令和7年3月末日

応募対象

- ✓ 市町村(地方公共団体)または民間団体等
- ✓ FS調査(実現可能性調査)を実施済み(過去5年(令和元年度以降)程度)
- ✓ 協議会等において木質バイオマスエネルギーの導入に向けた合意形成が完了している
- ✓ 事業化が見込まれる地域

6地域程度採択予定

※民間団体が応募する場合、市町村との共同申請または協力体制(協議会への参加は必須)が必要

支援内容

本事業では、地域の人々を主体とする「地域内エコシステム」構築のための、実施計画策定に向けた協議会の運営等を事務局((一社)日本森林技術協会)が支援します。

● 地域協議会の運営支援・専門家の派遣

地域課題の解決に向けた各種支援を実施

- ★情報の精査・整理
 - ・実証試験(燃料製造等)
 - ・試算の精査(燃料製造、ボイラー導入等)
- ★勉強会の開催
 - ・専門家派遣による講演会
 - ・現場体験会
- ★現地視察の実施
 - ・先進事例の情報収集
- ★ワークショップの開催



本事業の メリット

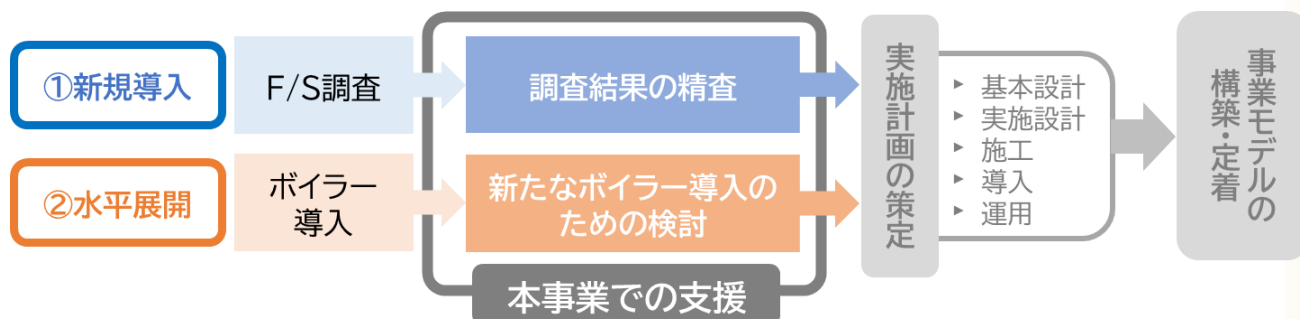


地域への効果



事業方針

本事業では、①**新規導入**(今後、木質バイオマスを活用していきたい地域)、②**水平展開**(水平展開のための検討を進めたい地域)を主な対象とし、実施計画策定のための支援を行います。その他、既存のサプライチェーンや木質バイオマスボイラーの運用改善も支援の対象となります。



応募方法

- 応募申請書一式に必要事項を記入し、地域内エコシステム事務局(mail@wb-ecosys.jp)に提出してください。



応募の詳細は、「地域内エコシステムHP」または「木質バイオマス情報館HP」掲載の公募要領をご覧ください。

地域内エコシステム専用HP【<https://wb-ecosys.jp>】 木質バイオマス情報館HP【<http://woodybio.jp/>】

審査方法

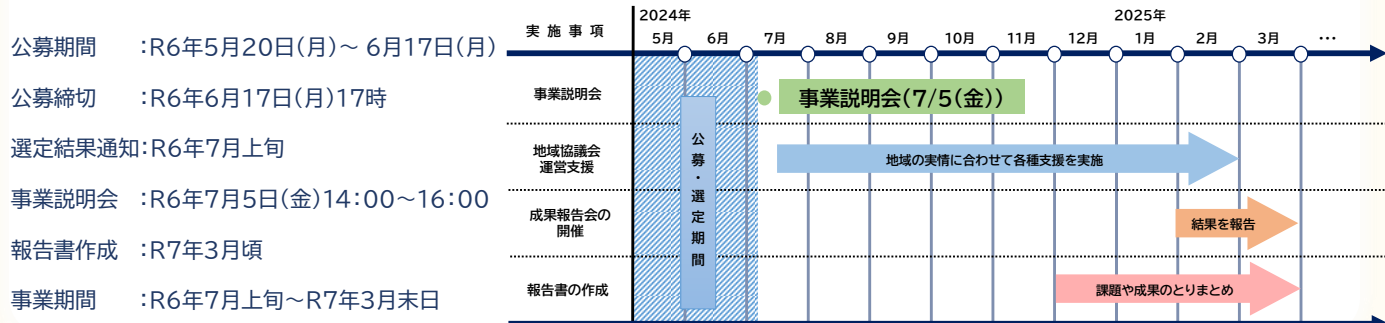
- 応募申請書一式を事務局が受理後、事務局による事前選定の上、有識者の意見をふまえて採択地域(6地域程度)を決定します。
- 選定結果は、申請者へ個別にご連絡いたします。

※ 審査に当たって重視する点 ※

- ✓ 事業の目的・内容が地域内エコシステムの事業趣旨と合致しているか
- ✓ 導入に係る合意形成が完了しているか
- ✓ 実施体制やサプライチェーンは妥当か
- ✓ 今年度の達成目標や課題、実施項目は明確か
- ✓ 将来的な熱利用の普及促進に資する取り組みか
- ✓ 新規性や期待度があるか

スケジュール

採択地域選定後、事業説明会(7月5日(金))を開催します。



※本事業は、事務局から専門調査員を派遣し、地域の関係者の方々と協働で地域協議会等を支援する形式です。そのため、事業実施主体(応募申請主体)へ補助金が交付されるものではありません。